



第18回きりしまフォトコンテスト【入選】てみずしゃ

霧島市 市議会

76

令和6年11月

特集 Special edition

- 響け若者の声 対話から始まる政治参画 P2-6
- 委員会レポート 行政視察報告 P7-8
- 議案審議結果・陳情審査報告・賛否の分かれた議案 P9-10
- 一般質問 P11-18
- 議員と語り P19
- きりしまびと 編集後記 P20

だより

活躍 きりしまびと 第23回



キリシマ スタイル 代表 岩井 伸夫さん (牧園町)

挑戦と応援のまちに！ プレーヤーもするけどサポーターもする

「自然豊かな土地で子育てがしたい。」と親子3人で霧島に移住された岩井伸夫さん。牧園地区で、温泉付きカフェと、一戸建て貸し切り温泉旅館を営んでいます。多くの皆さんと共に地域を盛り上げようと、霧島を舞台にクラウドファンディングに3回チャレンジしてきました。その経験を活かし、クラウドファンディングに挑戦しようとしている人に対して、アドバイスやサポートを行う「CAMPFIRE」の公式キュレーターになりました。

「行政に頼らなくとも、チャレンジできることを伝えたい。地域の力！を原動力に、応援できるクラウドファンディングの手法などでまちを応援したい。」

関西を拠点に飲食店のプロデュースなどで全国を駆け回る岩井さんは、料理人として失敗も成功も経験してきました。「料理人にとってのメニューのように、いろいろなサポートのカタチを創りたい」と言い



まちを応援する意味を込めた店名「chest(チェスト)」

ます。「キリシマで感動しよう！」をコンセプトにキリシマスタイルというグループで活動を発信しています。「霧島には素晴らしい所がいっぱいある、それをもっと感じてもらえるようにしていきたい。そして、挑戦と応援が成り立つまちに。さらに住みたくなるまち霧島になってほしい。そのために私が出来ることを精一杯する。」と話してくれました。

次回▶12月[定例会予定]

日	月	火	水	木	金	土
11/24	25 本会議 (初日)	26	27	28	29	30
12/1	2	3	本会議(一般質問)			
8	9 常任委員会	10	11 予算常任委員会	12 予算常任委員会 (予備日)	13	14
15	16	17	18	19	20 本会議 (最終日)	21
22	23	24	25	26	27	28

日程は変更になることがあります。詳しくは議会事務局(☎64-0922)にお問い合わせください。

今月の表紙



子どもの健やかな成長を祈る七五三。霧島神宮は人気の参拝スポットのひとつです。実証運行中の「霧島神宮アクセスバス」で訪れてみては。(霧島田口)

編集後記

本号の特集では、霧島市の今と未来をテーマに多くの若い世代の市民との対話を行いました。普段見落としていたことでも、若い世代の視点から新鮮な気づきがたくさんあります。また同時に、過去の歴史や経験から学ぶことも重要だと感じます。若者の新しいアイデアと、歴史の教訓、その両方を活かしてこそ、より良い霧島市の未来が開けるのではないのでしょうか。

9月の市議会定例会でも、霧島市の未来への提言に関する議論が多くありました。災害はいつ起こるかかわからず、人口はこれから減少し続けることが想定されています。過去や他地域の対応から何を学び、今どう行動するかが私たちの生命と財産を守るために重要です。議員個人の努力と議会全体の協働、この両輪が大切だと考えます。

かの有名なダーウィンの進化論では「環境の変化に対応できるものが生き残る」とあります。たとえ完璧な答えでなくても、やってみることで見えてくるものがあります。失敗も含めて、前に進んでいく勇気が求められています。皆さんと一緒に、この霧島市をさらに素晴らしい地域にしていきたいため、挑戦を続けていきましょう！

(今吉 直樹)



霧島市議会の詳しい情報は、「霧島市議会のホームページ」をご覧ください。

霧島市議会

